

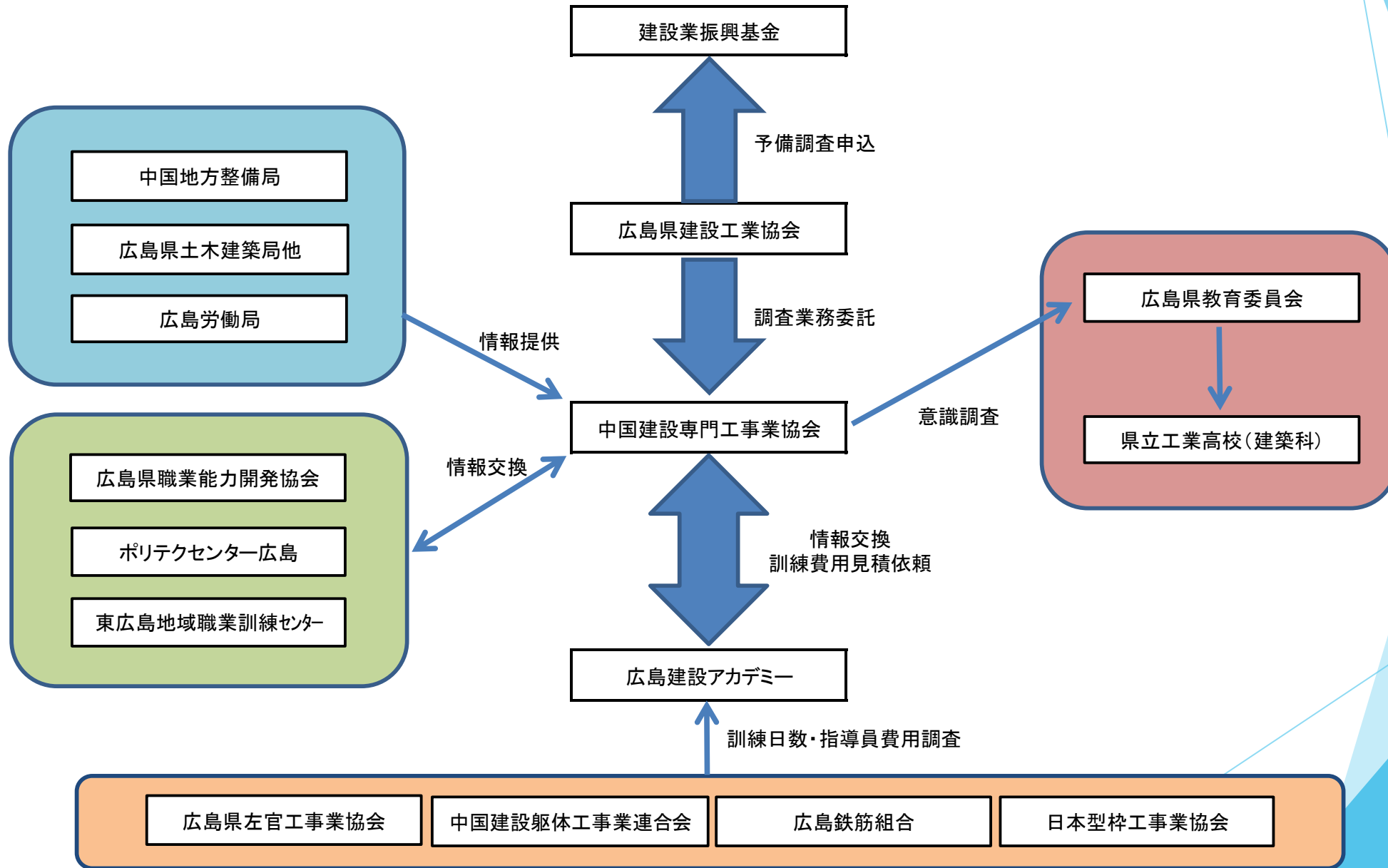
# 広島県地域連携ネットワーク

(一社)広島県建設工業協会

# 事業概要

- ①各専門工事業団体に対する職業訓練（新卒者への基礎知識習得訓練及び中堅職員に対する教育訓練）に関する教育カリキュラム及び指導員費用、施設費等の調査（鳶工・鉄筋工・型枠工・左官工）
- ②既存職業訓練施設の訓練内容と活用方法の調査
- ③職業訓練カリキュラムの実施・運営に要する費用の調査
- ④広島県土木局・中国地方整備局等、行政との意見交換及び広島労働局に対する建設技能労働者の求職数及び就職者数の調査
- ⑤工業高校建築科生徒への建設業に対する意識調査

# 広島県地域連携ネットワーク構造図



# 育成カリキュラム(鳶・土工)

	科目	教科概要	時間(h)	座学(h)	実技(h)
1	建設概論	①建設一般概論②仮設工事③コンクリート工事 ④型枠工事⑤鉄筋工事 他	16	16	
2	安全衛生環境	①KY活動②安全施工サイクル③安全作業法 ④環境(産業廃棄物・騒音等)⑤酸素欠乏症等の防止	32	32	
3	仮設工事計画	①仮設工事とは②工具の使用法③足場に加わる力 ④足場の種類⑤転落・墜落の防止措置	16	16	
4	鉄骨工事	①鉄骨図面の見方②鉄骨建方計画③ボルト本締め方法の検討	24	24	
5	コンクリート工事	①コンクリート配合の確認②ポンプ車のセット位置 ③躯体1Fの落下高の確認④構造スリット位置の確認	8	8	
6	土工事	①機械掘削②山留工事③残土処分	8	8	
5	図面の見方	①設計、躯体図、仮設計画図	8	8	
6	測量	①測量(レベル・高波)	8	4	4
7	仮設工事実習	①足場の組立方法②部材の確認 ③鳶技能士二級課題	64	8	56
8	労働安全衛生	①玉掛け技能講習(外部委託)	24	16	8
		②仮設工事に携わる特別教育、他	8	8	
	合計		216	148	68

## 使用教材

- ・ 二級技能士実技試験用図面
- ・ 建築工事標準仕様書(JASS5 鉄筋コンクリート工事) 参考図書
- ・ 作業手順書

# 育成にかかる費用の算出(鳶・土工)

## 集合研修費の算出

摘要	呼称	数量	単価	金額
講師指導料	日	25	25,000	625,000
準備費等	日	4	25,000	100,000
座学会場費	時間	128	1,250	160,000
実技場使用料	日	7	10,000	70,000
指導員用教材費	式	1	100,000	100,000
実技用材料費(中古、5年償却)	組	5	25,000	125,000
運営事務費	式	1	150,000	150,000
合計				1,330,000

## 訓練生数を10人とした場合に一人あたりに要する費用

摘要	呼称	数量	単価	金額
集合研修費	式	1	133,000	133,000
玉掛け技能講習費	式	1	23,000	23,000
建築現場実用語辞典	冊	1	3,400	3,400
酸素欠乏症防止テキスト	冊	1	2,000	2,000
職長教育テキスト	冊	1	1,000	1,000
その他諸雑費	式	1	10,000	10,000
合計				172,400

# 育成カリキュラム(型枠工)

## 育成カリキュラム (型枠工)

	科 目	教科概要	時間(h)	座学(h)	実技(h)
1	建設概論	①建設一般概論②仮設工事③コンクリート工事 ④鉄筋工事 他	16	16	
2	安全衛生環境	①KY活動②安全施工サイクル③安全作業法 ④環境(産業廃棄物・騒音等)⑤酸素欠乏症等の防止	32	32	
3	型枠概論	①型枠工事とは②工具の使用法③型枠に加わる力 ④型枠材強度の検討⑤型枠支保工倒壊事例	16	16	
4	測量・墨出し	①測量(レベル・トランシット)②墨出し	24	8	16
5	図面の見方	①設計、躯体図、仮設計画図	16	16	
6	型枠工事实習	①型枠工事の使用法②型枠の組立方法 ③型枠の加工方法④型枠の解体方法	88	8	80
7	労働安全衛生	①小型移動式クレーン運転技能講習	24	16	8
		②低圧電気取扱【特別教育】	16	9	7
		③丸鋸取扱[安全教育]	8	8	
		④玉掛け技能講習(外部委託)	24	16	8
	合 計		264	145	119

### 使用教材

- ・ 型枠必携(日本型枠工事業協会発行)
- ・ 型枠及び型枠支保工組立・解体工事の作業指針
- ・ 建築工事標準仕様書(JASS5 鉄筋コンクリート工事) 参考図書
- ・ 作業手順書

# 育成にかかる費用の算出(型枠工)

## 集合研修費の算出

摘要	呼称	数量	単価	金額
講師指導料	日	33	25,000	825,000
準備費等	日	4	25,000	100,000
座学会場費	時間	96	1,250	120,000
実技場使用料	日	12	10,000	120,000
指導員用教材費	式	1	100,000	100,000
実技用材料費(コンパネ他)	式	1	150,000	150,000
運営事務費	式	1	150,000	150,000
合計				1,565,000

## 訓練生数を10人とした場合に一人あたりに要する費用

摘要	呼称	数量	単価	金額
集合研修費(10分の一)	式	1	156,500	156,500
玉掛け技能講習費	式	1	23,000	23,000
丸鋸取扱安全教育	式	1	15,000	15,000
小型移動式クレーン運転技能講習	式	1	43,000	43,000
低圧電気特別教育	式	1	10,000	10,000
建築現場実用語辞典	冊	1	3,400	3,400
酸素欠乏症防止テキスト	冊	1	2,000	2,000
職長教育テキスト	冊	1	1,000	1,000
その他諸雑費	式	1	10,000	10,000
合計				263,900

# 育成カリキュラム(鉄筋工)

	科目	教科概要	時間(h)	座学(h)	実技(h)
1	建設概論	①建設一般概論②仮設工事③鉄筋コンクリート工事 ④型枠工事 他	16	16	
2	安全衛生環境	①KY活動②安全施工サイクル③安全作業法 ④環境(産業廃棄物・騒音等)	24	24	
3	図面の見方	①設計、躯体図、配筋図②応力の関係	16	16	
4	加工作業	①加工機の種類、能力、特性②加工の基本とルール③形状等	16	16	
5	鉄筋工事	①器具・工具の使用法②鉄筋加工、組立、運搬 ③鉄筋の継手方式(圧接・溶接等)	32		32
6	労働安全衛生	①高所作業車取扱(10m未満)【特別教育】	16	8	8
		②アーク溶接取扱【特別教育】	24	14	10
		③クレーン運転(固定5t未満)【特別教育】	16	12	4
		④玉掛け技能講習(外部委託)	24	16	8
	合計		184	122	62

## 使用教材

- ・ 鉄筋工事加工手順書(全鉄筋発行)
- ・ 営繕仕様書(継手位置、定着等)
- ・ 建築工事標準仕様書(JASS5 鉄筋コンクリート工事)
- ・ 作業手順書
- ・ 加工仕様書
- ・ 二級技能士実技試験用図面



# 育成にかかる費用の算出(鉄筋工)

## 集合研修費の算出

摘要	呼称	数量	単価	金額
講師指導料	日	23	25,000	575,000
準備費等	日	4	25,000	100,000
座学会場費	時間	72	1,250	90,000
実技場使用料	日	4	10,000	40,000
指導員用教材費	式	1	100,000	100,000
運営事務費	式	1	150,000	150,000
合計				1,055,000

## 訓練生数を10人とした場合に一人あたりに要する費用

摘要	呼称	数量	単価	金額
集合研修費	式	1	105,500	105,500
玉掛け技能講習費	式	1	23,000	23,000
アーク溶接特別教育	式	1	25,000	25,000
クレーン運転特別教育	式	1	29,000	29,000
高所作業車特別教育	式	1	11,000	11,000
建築現場実用語辞典	冊	1	3,400	3,400
職長教育テキスト	冊	1	1,000	1,000
その他諸雑費	式	1	10,000	10,000
合計				207,900

# 職業訓練カリキュラムの実施・運営に要する費用の調査

調査依頼先：（職）広島建設アカデミー（平成27年度）

## 事業費

### A. 訓練実施に伴う費用

指導員給与（1号経費）	1, 140, 000円（固定）
建物借上料（2号経費）	100, 000円（固定）
研修費等（3号経費）	363, 000円（10名分）
教材費等（4号経費）	735, 000円（10名分）
通信費等（5号経費）	33, 000円（固定）
合計	2, 371, 000円

### B. 運営に伴う費用

事務運営費 1, 300, 000円（人件費及び事務費）

## 運営原資

### C. 補助金・助成金

広島県	925, 000円（平成27年暫定額）
厚生労働省	396, 000円（1, 800円×22単位×10人）
合計	1, 321, 000円

D. 各社負担金 2, 500, 000円（10名×250, 000円）

# 職業訓練カリキュラムの実施・運営に要する費用の調査

## 事業収支

運営原資（C+D） － 事業費（A+B） : 3,821,000円 － 3,671,000円 = 150,000円

一見事業として成立しているように思えるが、実際には訓練生10名程度では、訓練生の移動手段にかかる交通費等を加えると赤字であるとの事。赤字年度は他の事業にかかる民間の助成金等によって補填、または主体企業が運営費を減免して維持しているそうです。

## 調査結果

調査対象とした広島建設アカデミーは職業訓練法人という公益法人であり原則非課税、且つ広島県の認定を受けた認定訓練を実施し運営補助金を受けられる利点を有しています。

それらの利点を持ちながらも10名程度の訓練生では赤字である事を鑑みるに、新規に認定訓練ではない訓練を事業として行うことは容易ではないと思われます。

しかしながら、本気で継続的に建設技能労働者の確保・育成を目指すのであれば、今回の地域連携ネットワークへ実施事業者として参画し、建設業振興基金より助成を受けながら、実施訓練の県による認定を受ける迄に要する概ね2年間を乗り切るのは意義のある事だと思います。

最後に訓練母体の運営も大きな問題ではありますが、広島建設アカデミーに聞いたところ来年の訓練生の数は8名と、平成27年度を下回り予算的にかなり厳しいそうです。

建設技能労働者を確保・育成していくためには、受け入れ母体を作る事と並行して、若年者が入職しやすい建設業界を作らなければならないと痛感いたしました。

# 建設業関連職種有効求人・求職、有効求人倍率(原数値・常用計)

年度/年月	建築・土木・測量技術者			建設躯体工事の職業			建設の職業			電気工事の職業			土木の職業			建設関連職種計		
	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率
平成19年度	914	519	1.76	428	50	8.59	1,007	251	4.01	498	166	3.00	724	337	2.15	3,571	1,323	2.70
20年度	750	661	1.13	309	74	4.15	631	314	2.01	441	163	2.70	552	401	1.38	2,683	1,613	1.66
21年度	503	758	0.66	209	108	1.94	295	422	0.70	188	257	0.73	371	564	0.66	1,566	2,109	0.74
22年度	619	649	0.95	250	96	2.60	363	381	0.95	258	250	1.03	392	457	0.86	1,882	1,833	1.03
23年度	746	486	1.54	262	71	3.69	494	261	1.89	288	202	1.42	459	404	1.13	2,249	1,424	1.58
24年度	942	461	2.04	290	84	3.46	548	242	2.26	322	232	1.39	504	356	1.42	2,606	1,375	1.90
25年度	1,249	358	3.49	375	58	6.45	684	206	3.32	388	208	1.86	612	294	2.08	3,308	1,124	2.94
26年度	1,235	316	3.91	391	44	8.88	742	155	4.78	462	188	2.46	727	232	3.13	3,557	935	3.80
平成25年10月	1,358	347	3.91	426	51	8.35	790	201	3.93	399	198	2.02	725	291	2.49	3,698	1,088	3.40
11月	1,354	315	4.30	430	43	10.00	767	183	4.19	420	193	2.18	699	263	2.66	3,670	997	3.68
12月	1,239	283	4.38	427	36	11.86	707	163	4.34	377	173	2.18	654	241	2.71	3,404	896	3.80
平成26年1月	1,292	284	4.55	422	41	10.29	717	187	3.83	441	188	2.35	656	232	2.83	3,528	932	3.79
2月	1,245	288	4.32	393	42	9.36	722	183	3.95	447	195	2.29	684	237	2.89	3,491	945	3.69
3月	1,279	311	4.11	434	47	9.23	738	174	4.24	439	203	2.16	705	248	2.84	3,595	983	3.66
4月	1,273	368	3.46	413	54	7.65	734	173	4.24	438	225	1.95	600	258	2.33	3,458	1,078	3.21
5月	1,261	393	3.21	417	59	7.07	716	168	4.26	434	205	2.12	688	244	2.82	3,516	1,069	3.29
6月	1,248	381	3.28	408	61	6.69	750	163	4.60	439	203	2.16	672	247	2.72	3,517	1,055	3.33
7月	1,237	371	3.33	423	55	7.69	719	177	4.06	434	182	2.38	686	274	2.50	3,499	1,059	3.30
8月	1,211	321	3.77	371	43	8.63	763	150	5.09	432	186	2.32	702	265	2.65	3,479	965	3.61
9月	1,196	311	3.85	384	45	8.53	697	154	4.53	431	191	2.26	719	255	2.82	3,427	956	3.58
10月	1,247	303	4.12	354	47	7.53	754	162	4.65	476	192	2.48	765	239	3.20	3,596	943	3.81
11月	1,208	281	4.30	362	41	8.83	744	151	4.93	496	170	2.92	748	211	3.55	3,558	854	4.17
12月	1,221	271	4.51	316	31	10.19	707	132	5.36	462	154	3.00	721	206	3.50	3,427	794	4.32
平成27年1月	1,225	263	4.66	365	31	11.77	736	139	5.29	476	170	2.80	739	190	3.89	3,541	793	4.47
2月	1,229	255	4.82	403	28	14.39	757	145	5.22	482	180	2.68	823	195	4.22	3,694	803	4.60
3月	1,263	269	4.70	470	33	14.24	823	148	5.56	541	193	2.80	856	201	4.26	3,953	844	4.68
4月	1,290	328	3.93	453	38	11.92	777	160	4.86	490	215	2.28	842	209	4.03	3,852	950	4.05
5月	1,301	351	3.71	449	33	13.61	805	169	4.76	471	206	2.29	876	206	4.25	3,902	965	4.04
6月	1,331	352	3.78	407	38	10.71	812	188	4.32	430	223	1.93	810	205	3.95	3,790	1,006	3.77
7月	1,366	323	4.23	433	31	13.97	846	182	4.65	468	186	2.52	852	197	4.32	3,965	919	4.31
8月	1,283	308	4.17	445	30	14.83	805	168	4.79	492	183	2.69	839	177	4.74	3,864	866	4.46
9月	1,314	308	4.27	464	38	12.21	823	151	5.45	506	176	2.88	888	185	4.80	3,995	858	4.66
10月	1,368	302	4.53	454	40	11.35	835	154	5.42	528	181	2.92	799	179	4.46	3,984	856	4.65

# 建設業関連職種有効求人・求職、有効求人倍率(原数値・常用計)推移表(月平均値)

年度	建築・土木・測量技術者			建設躯体工事の職業			建設の職業		
	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率
平成19年度	914	519	1.76	428	50	8.59	1,007	251	4.01
20年度	750	661	1.13	309	74	4.15	631	314	2.01
21年度	503	758	0.66	209	108	1.94	295	422	0.70
22年度	619	649	0.95	250	96	2.60	363	381	0.95
23年度	746	486	1.54	262	71	3.69	494	261	1.89
24年度	942	461	2.04	290	84	3.46	548	242	2.26
25年度	1,249	358	3.49	375	58	6.45	684	206	3.32
26年度	1,235	316	3.91	391	44	8.88	742	155	4.78
27年度	1,297	306	4.24	434	34	12.77	802	160	5.00

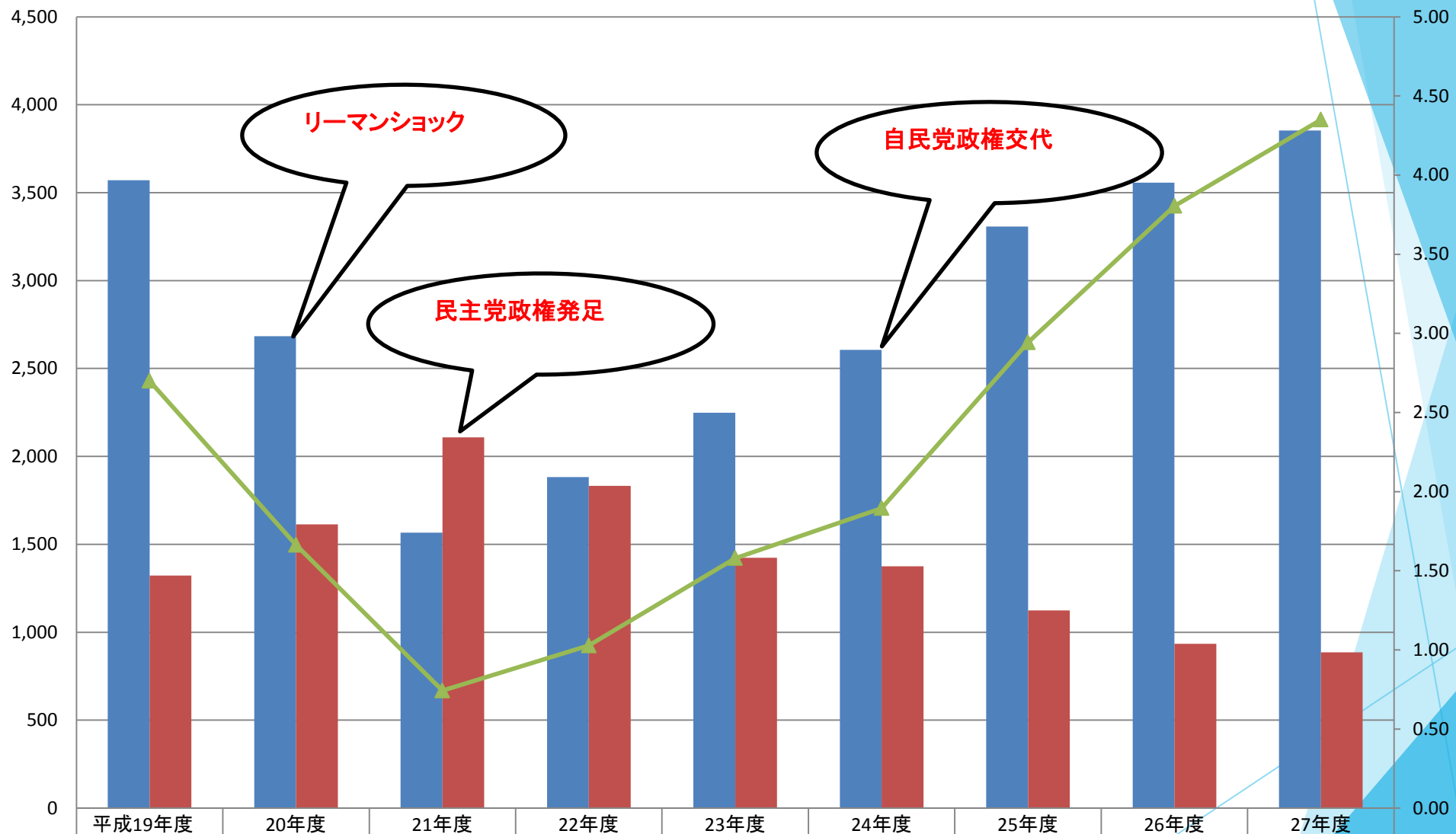
年度/年月	電気工事の職業			土木の職業			建設関連職種計		
	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率
平成19年度	498	166	3.00	724	337	2.15	3,571	1,323	2.70
20年度	441	163	2.70	552	401	1.38	2,683	1,613	1.66
21年度	188	257	0.73	371	564	0.66	1,566	2,109	0.74
22年度	258	250	1.03	392	457	0.86	1,882	1,833	1.03
23年度	288	202	1.42	459	404	1.13	2,249	1,424	1.58
24年度	322	232	1.39	504	356	1.42	2,606	1,375	1.90
25年度	388	208	1.86	612	294	2.08	3,308	1,124	2.94
26年度	462	188	2.46	727	232	3.13	3,557	935	3.80
27年度	488	191	2.55	832	194	4.28	3,854	886	4.35

※ 主な出来事

- 平成17年11月17日 構造計算書偽造問題公表
- 平成20年9月15日 リーマンショック・リーマン破綻
- 平成21年9月16日 民主党政権発足
- 平成24年12月26日 自民党へ政権交代

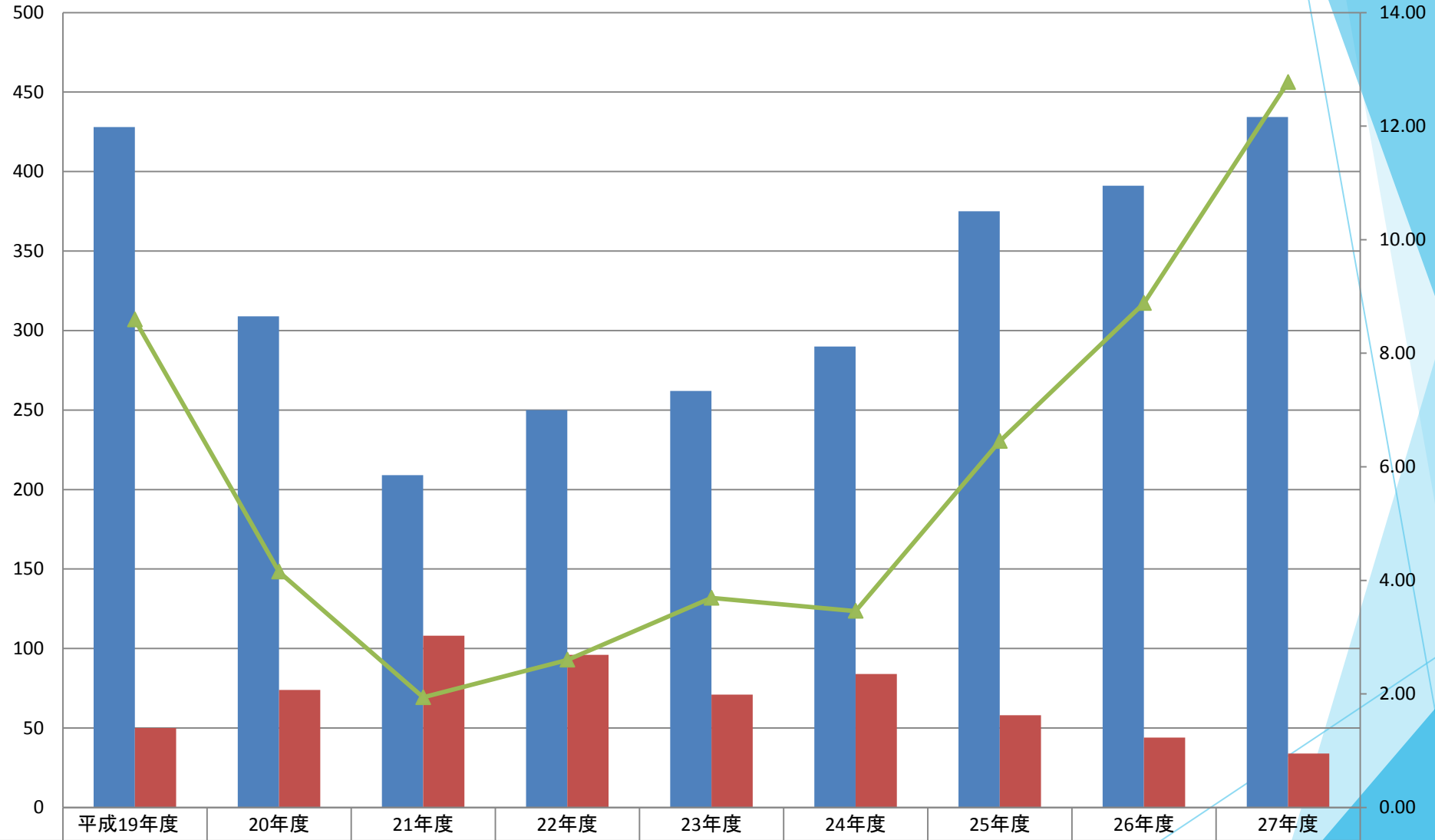
資料出所: 広島労働局

# 建設業関連職種有効求人(月平均値)



■ 有効求人人数	3,571	2,683	1,566	1,882	2,249	2,606	3,308	3,557	3,854
■ 有効求職者数	1,323	1,613	2,109	1,833	1,424	1,375	1,124	935	886
▲ 有効求人倍率	2.70	1.66	0.74	1.03	1.58	1.90	2.94	3.80	4.35

# 躯体職種有効求人(月平均値)



■ 有効求人人数	428	309	209	250	262	290	375	391	434
■ 有効求職者数	50	74	108	96	71	84	58	44	34
▲ 有効求人倍率	8.59	4.15	1.94	2.60	3.69	3.46	6.45	8.88	12.77

# 建設業関連職種新規求人・就職件数・充足数(原数値・常用計)

年度/年月	建築・土木・測量技術者			建設躯体工事の職業			建設の職業			電気工事の職業			土木の職業			建設関連職種計		
	新規求人人数	就職件数	充足数	新規求人人数	就職件数	充足数	新規求人人数	就職件数	充足数	新規求人人数	就職件数	充足数	新規求人人数	就職件数	充足数	新規求人人数	就職件数	充足数
平成19年度	3,787	479	508	1,664	126	122	4,191	381	369	2,093	277	280	2,972	485	483	14,707	1,748	1,762
20年度	3,040	483	496	1,192	151	147	2,445	428	424	1,786	338	357	2,308	523	521	10,771	1,923	1,945
21年度	2,156	466	458	837	187	187	1,352	427	424	878	344	339	1,693	655	649	6,916	2,079	2,057
22年度	2,658	486	505	1,057	132	138	1,693	450	465	1,213	317	446	1,759	529	531	8,380	1,914	2,085
23年度	3,219	456	446	1,047	154	159	2,179	519	520	1,246	312	326	1,990	531	526	9,681	1,972	1,977
24年度	3,985	468	473	1,193	169	170	2,314	513	544	1,370	358	355	2,113	452	464	10,975	1,960	2,006
25年度	5,158	432	446	1,550	130	124	2,894	447	467	1,657	342	328	2,575	355	364	13,834	1,706	1,729
26年度	5,088	377	399	1,604	88	87	3,115	382	378	1,960	306	302	3,029	343	357	14,796	1,496	1,523
平成25年10月	569	43	45	184	10	10	314	44	48	136	28	24	253	38	36	1,456	163	163
11月	420	34	36	126	9	9	236	39	44	144	28	27	246	17	18	1,172	127	134
12月	303	15	18	122	11	10	195	37	40	121	17	18	171	25	27	912	105	113
平成26年1月	577	27	32	178	9	9	328	36	35	186	24	24	257	28	31	1,526	124	131
2月	378	32	33	109	10	8	218	31	32	150	31	32	257	29	29	1,112	133	134
3月	347	35	34	159	11	12	223	39	36	118	29	26	211	22	24	1,058	136	132
4月	573	41	38	148	13	14	309	45	42	181	35	34	175	22	30	1,386	156	158
5月	392	36	39	111	14	12	224	44	40	146	31	29	306	38	38	1,179	163	158
6月	365	34	38	159	6	6	254	37	38	136	21	19	221	37	39	1,135	135	140
7月	505	53	56	152	7	7	274	28	28	180	23	22	203	35	38	1,314	146	151
8月	389	26	26	64	13	13	248	34	39	135	26	27	287	38	34	1,123	137	139
9月	322	37	41	180	5	5	207	28	28	142	28	31	249	37	35	1,100	135	140
10月	548	30	35	115	7	7	327	43	40	219	35	32	265	30	30	1,474	145	144
11月	375	24	25	74	4	5	240	26	26	158	24	22	234	22	21	1,081	100	99
12月	317	24	28	130	1	2	182	15	15	113	19	25	256	17	23	998	76	93
平成27年1月	538	17	18	166	8	7	319	25	21	214	21	21	252	19	18	1,489	90	85
2月	395	28	31	113	4	4	268	30	31	165	17	15	302	22	25	1,243	101	106
3月	369	27	24	192	6	5	263	27	30	171	26	25	279	26	26	1,274	112	110
4月	546	33	31	167	7	7	265	29	30	157	22	23	278	37	46	1,413	128	137
5月	414	28	27	128	8	9	305	29	28	158	19	20	332	42	52	1,337	126	136
6月	395	31	31	134	12	12	264	49	49	126	33	33	222	35	41	1,141	160	166
7月	554	30	35	181	9	9	289	34	35	209	24	22	310	25	28	1,543	122	129
8月	368	19	19	136	11	10	279	23	25	164	16	17	342	18	19	1,289	87	90
9月	407	34	35	156	9	8	282	20	25	160	15	17	236	27	28	1,241	105	113
10月	593	31	28	163	9	10	281	29	27	196	26	30	247	32	32	1,480	127	127



# 建設業関連職種新規求人・就職件数・充足数(原数値・常用計)推移表(年間合計値)

年度	建築・土木・測量技術者				建設躯体工事の職業				建設の職業			
	新規求人数	就職件数	充足数	充足率	新規求人数	就職件数	充足数	充足率	新規求人数	就職件数	充足数	充足率
平成19年度	3,787	479	508	13.41%	1,664	126	122	7.33%	4,191	381	369	8.80%
20年度	3,040	483	496	16.32%	1,192	151	147	12.33%	2,445	428	424	17.34%
21年度	2,156	466	458	21.24%	837	187	187	22.34%	1,352	427	424	31.36%
22年度	2,658	486	505	19.00%	1,057	132	138	13.06%	1,693	450	465	27.47%
23年度	3,219	456	446	13.86%	1,047	154	159	15.19%	2,179	519	520	23.86%
24年度	3,985	468	473	11.87%	1,193	169	170	14.25%	2,314	513	544	23.51%
25年度	5,158	432	446	8.65%	1,550	130	124	8.00%	2,894	447	467	16.14%
26年度	5,088	377	399	7.84%	1,604	88	87	5.42%	3,115	382	378	12.13%
27年度	5,495	334	335	6.10%	1,843	100	97	5.26%	3,378	354	361	10.69%

年度	電気工事の職業				土木の職業				建設関連職種計			
	新規求人数	就職件数	充足数	充足率	新規求人数	就職件数	充足数	充足率	新規求人数	就職件数	充足数	充足率
平成19年度	2,093	277	280	13.38%	2,972	485	483	16.25%	14,707	1,748	1,762	11.98%
20年度	1,786	338	357	19.99%	2,308	523	521	22.57%	10,771	1,923	1,945	18.06%
21年度	878	344	339	38.61%	1,693	655	649	38.33%	6,916	2,079	2,057	29.74%
22年度	1,213	317	446	36.77%	1,759	529	531	30.19%	8,380	1,914	2,085	24.88%
23年度	1,246	312	326	26.16%	1,990	531	526	26.43%	9,681	1,972	1,977	20.42%
24年度	1,370	358	355	25.91%	2,113	452	464	21.96%	10,975	1,960	2,006	18.28%
25年度	1,657	342	328	19.79%	2,575	355	364	14.14%	13,834	1,706	1,729	12.50%
26年度	1,960	306	302	15.41%	3,029	343	357	11.79%	14,796	1,496	1,523	10.29%
27年度	2,064	263	268	12.98%	3,360	340	378	11.25%	16,140	1,391	1,439	8.92%

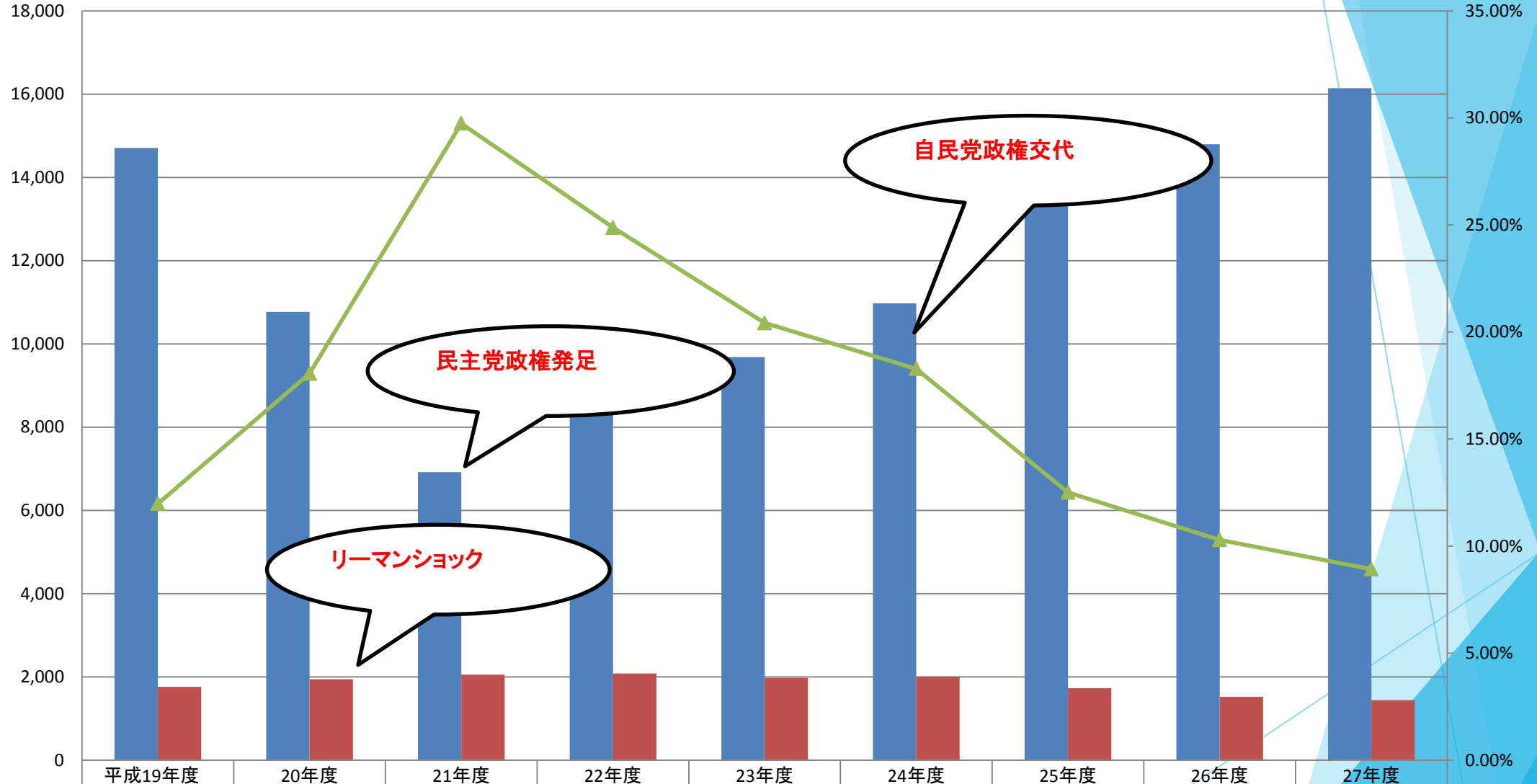
※ 平成27年度は10ヶ月の集計値を12ヶ月に換算した推定値である。

資料出所: 広島労働局

※ 主な出来事

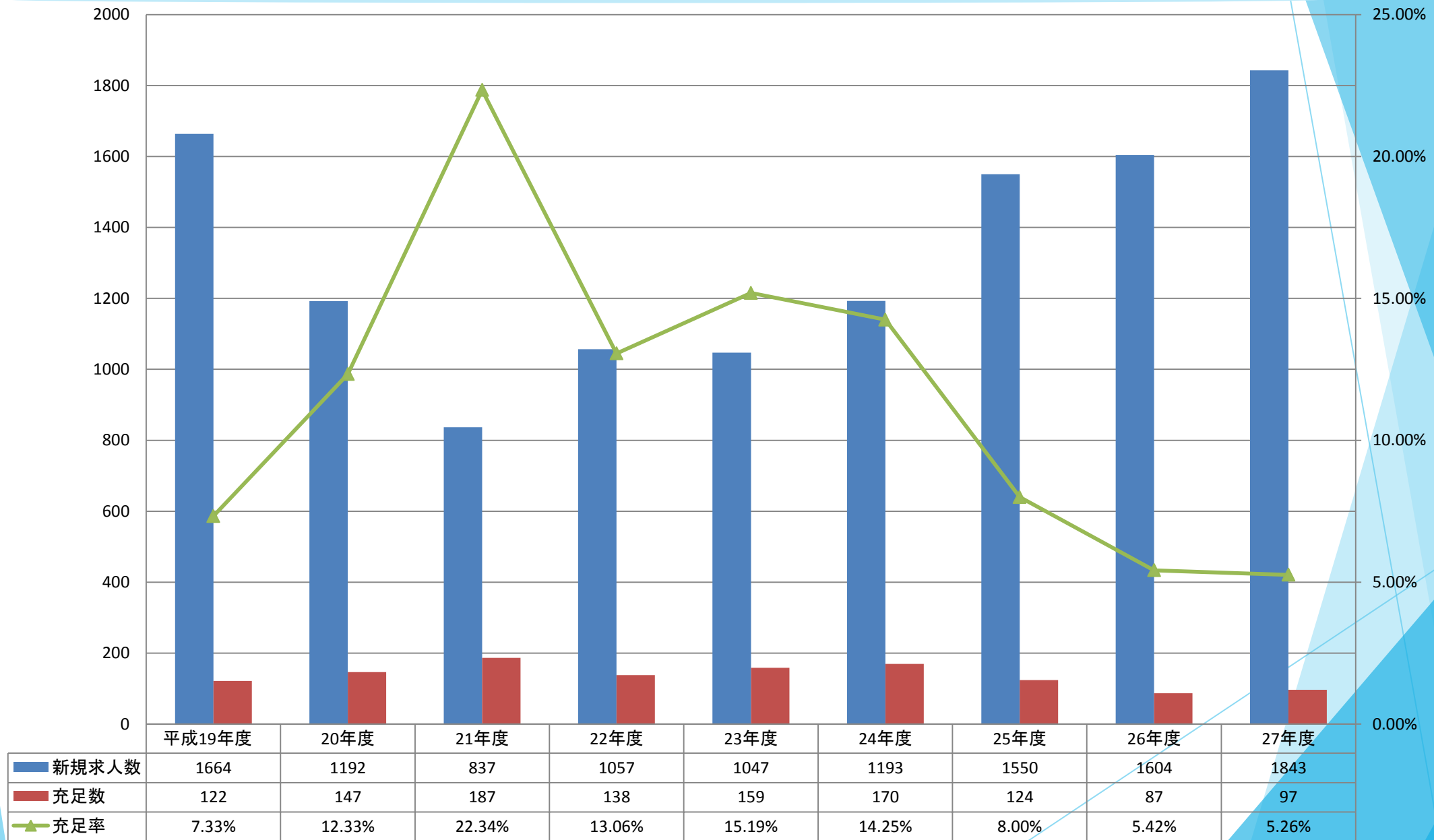
- 平成17年11月17日 構造計算書偽造問題公表
- 平成20年9月15日 リーマンショック・リーマン破綻
- 平成21年9月16日 民主党政権発足
- 平成24年12月26日 自民党へ政権交代

# 建設業関連職種新規求人・充足数



	平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
■ 新規求人人数	14,707	10,771	6,916	8,380	9,681	10,975	13,834	14,796	16,140
■ 充足数	1,762	1,945	2,057	2,085	1,977	2,006	1,729	1,523	1,439
▲ 充足率	11.98%	18.06%	29.74%	24.88%	20.42%	18.28%	12.50%	10.29%	8.92%

# 躯体職種新規求人・充足数



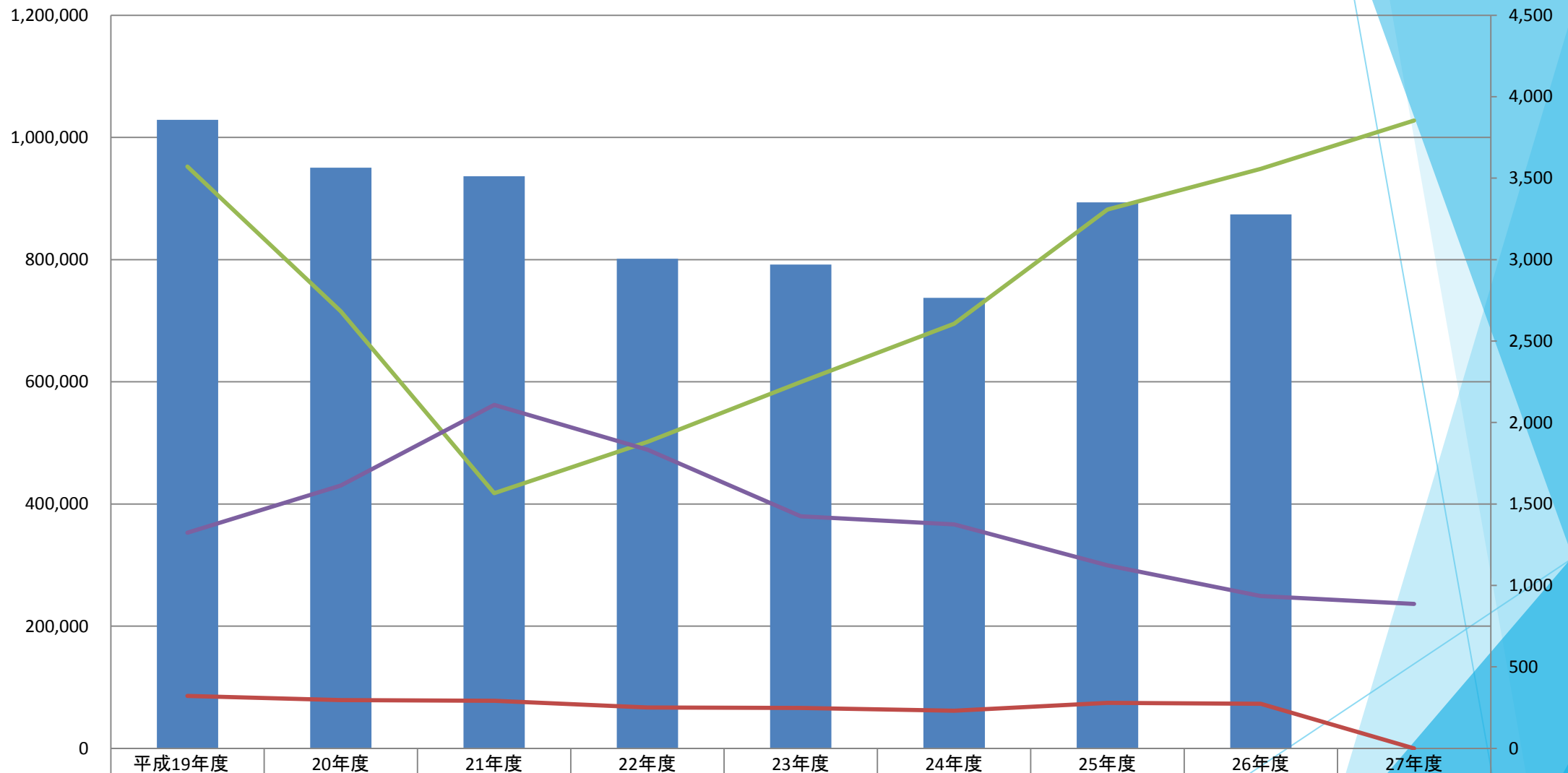
# 種類別工事費推移表(消化高ベース) 広島県

単位:百万円

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
<b>年間工事高</b>	<b>1,028,710</b>	<b>950,557</b>	<b>936,327</b>	<b>801,513</b>	<b>791,888</b>	<b>737,506</b>	<b>893,531</b>	<b>874,173</b>	<b>0</b>
1. 民間	644,148	581,756	445,129	430,704	461,042	462,813	554,882	549,740	0
2. 建築	493,475	465,168	363,707	358,366	401,266	384,297	473,613	452,077	0
3. 居住用	346,361	303,156	244,347	253,386	265,898	272,352	321,499	291,118	0
4. 鉱業、建設業、製造業用	35,221	34,182	24,779	19,001	27,642	26,826	23,399	30,698	0
5. 商業、サービス業用	105,129	115,397	73,692	75,815	100,407	79,689	127,217	127,655	0
6. その他	6,764	12,433	20,889	10,164	7,320	5,430	1,499	2,606	0
7. 土木	150,673	116,588	81,422	72,338	59,776	78,516	81,269	97,663	0
8. 公共	384,562	368,801	491,198	370,809	330,846	274,693	338,649	324,433	0
9. 建築	52,932	47,891	58,283	47,969	58,706	44,073	55,416	53,408	0
10. 居住用	1,949	2,023	7,615	2,108	3,101	3,293	6,029	3,112	0
11. その他	50,983	45,869	50,667	45,861	55,605	40,780	49,386	50,297	0
12. 土木	331,630	320,910	432,916	322,840	272,140	230,620	283,233	271,025	0
13. 一般	284,662	282,017	384,141	276,535	230,082	191,333	237,890	220,740	0
14. 企業	46,968	38,893	48,775	46,304	42,058	39,287	45,343	50,285	0
15. (再掲)建築計	546,407	513,059	421,990	406,335	459,973	428,370	529,029	505,486	0
16. (再掲)土木計	482,303	437,497	514,337	395,178	331,915	309,136	364,502	368,687	0

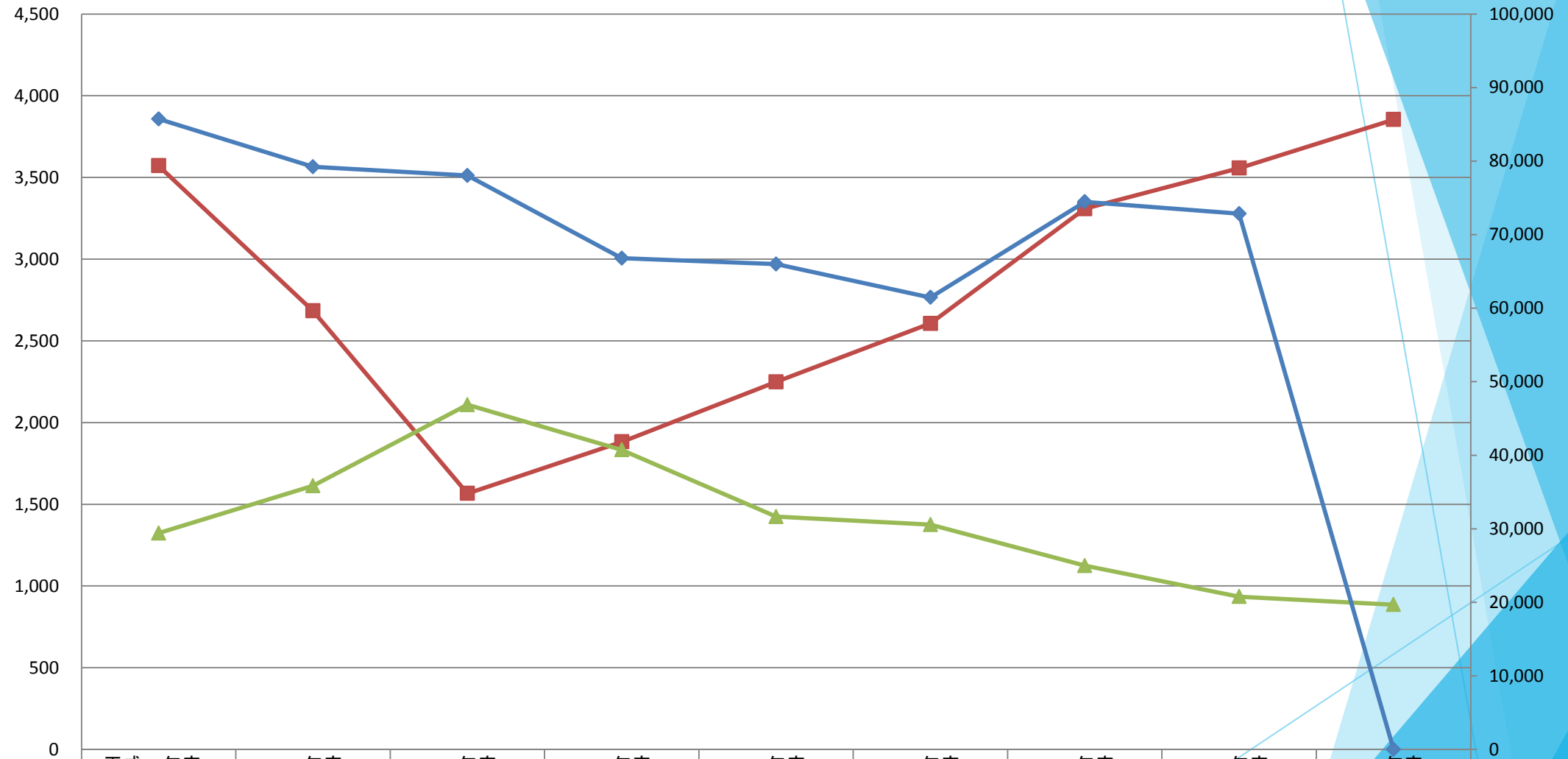
資料出所:政府、建設総合統計、年度報

# 工事高・求人/求職者対比表(月平均)



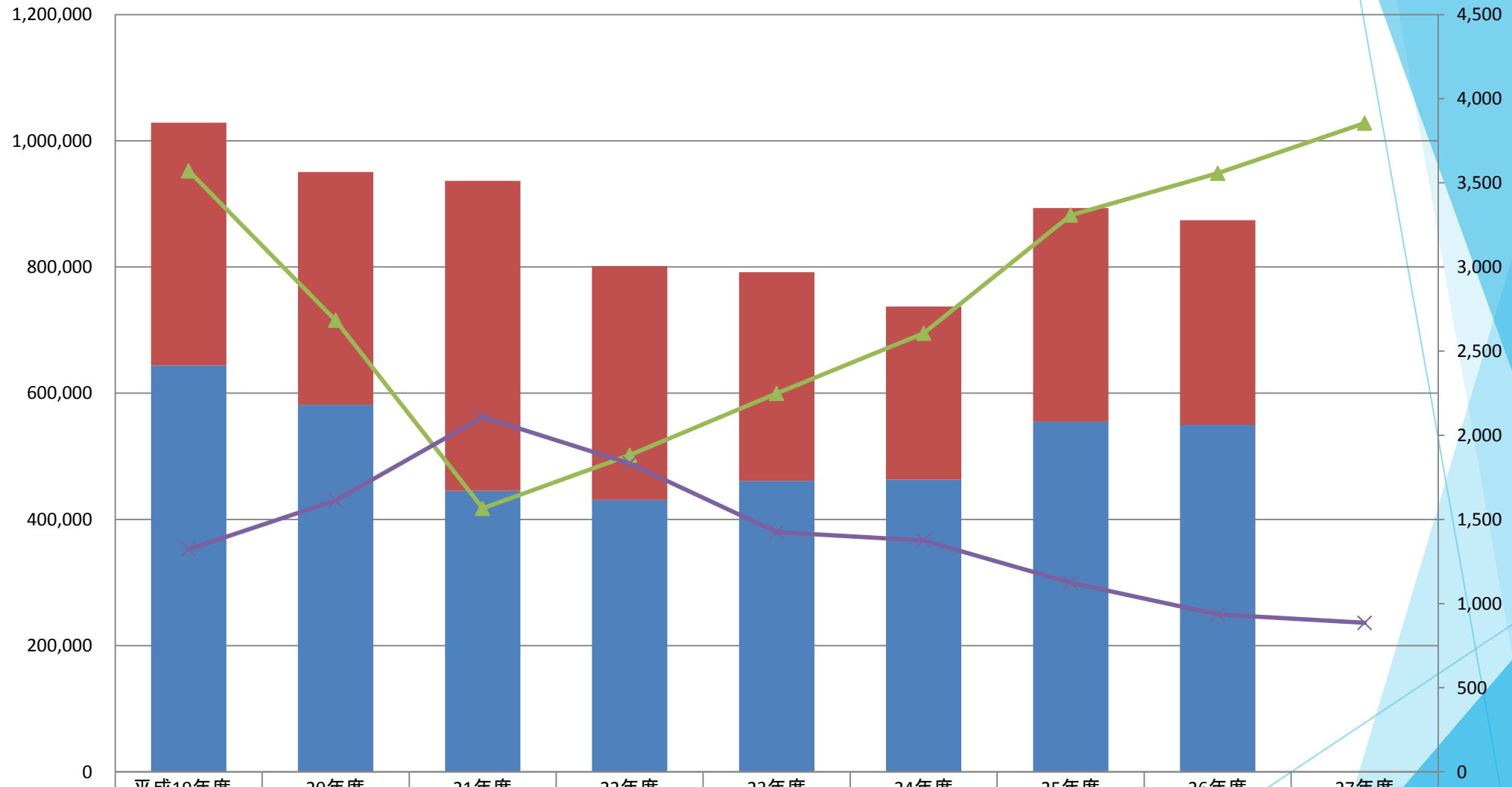
年間工事高	1,028,710	950,557	936,327	801,513	791,888	737,506	893,531	874,173	0
月間工事高	85,726	79,213	78,027	66,793	65,991	61,459	74,461	72,848	0
有効求人数	3,571	2,683	1,566	1,882	2,249	2,606	3,308	3,557	3,854
有効求職者数	1,323	1,613	2,109	1,833	1,424	1,375	1,124	935	886

# 工事高・求人/求職者対比表(月平均)



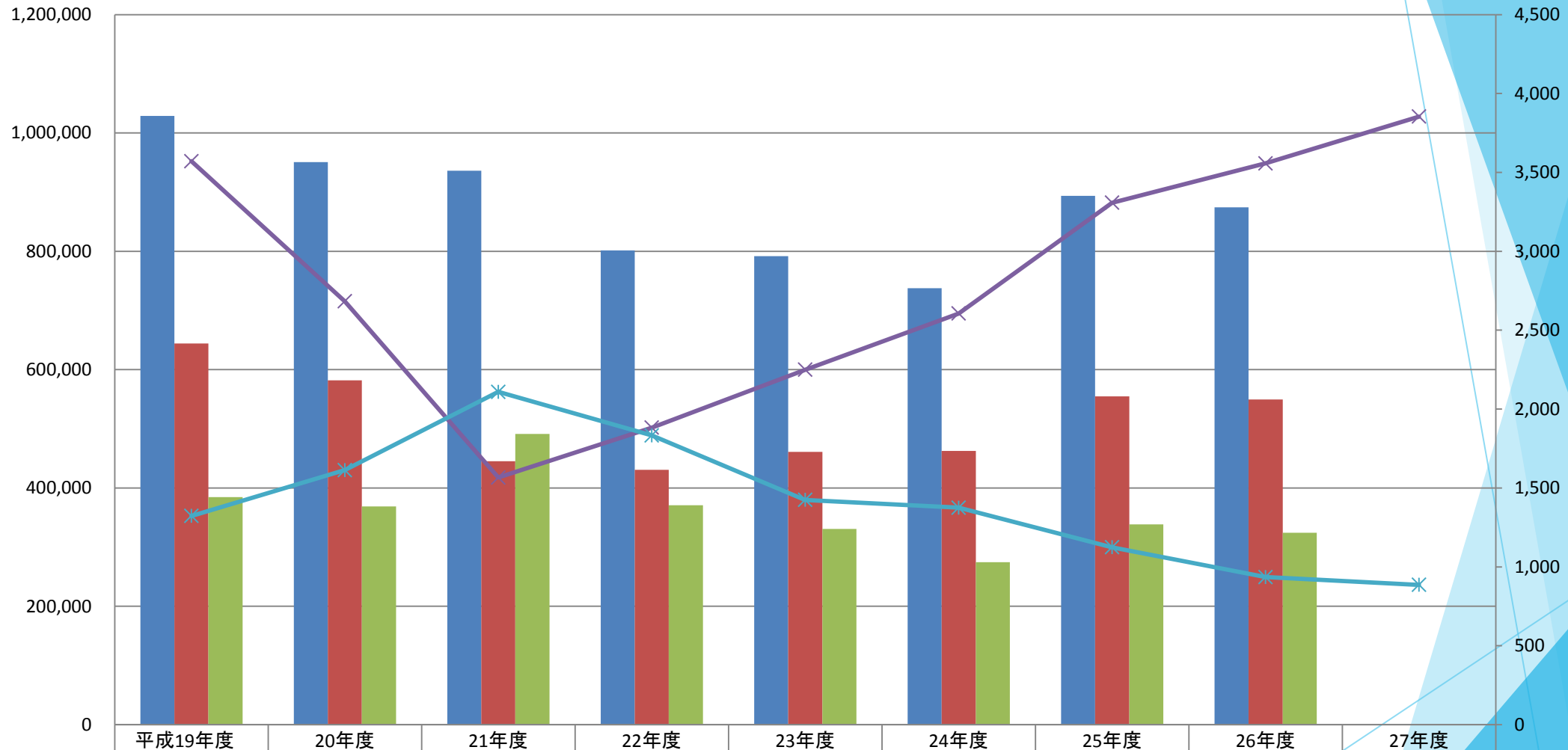
■ 有効求人人数	平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
▲ 有効求職者数	3,571	2,683	1,566	1,882	2,249	2,606	3,308	3,557	3,854
◆ 月間工事高	1,323	1,613	2,109	1,833	1,424	1,375	1,124	935	886
	85,726	79,213	78,027	66,793	65,991	61,459	74,461	72,848	0

# 工事高・求人/求職者対比表(官民別)



	平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
公共工事	384,562	368,801	491,198	370,809	330,846	274,693	338,649	324,433	0
民間工事	644,148	581,756	445,129	430,704	461,042	462,813	554,882	549,740	0
有効求人数	3,571	2,683	1,566	1,882	2,249	2,606	3,308	3,557	3,854
有効求職者数	1,323	1,613	2,109	1,833	1,424	1,375	1,124	935	886

# 工事高・求人/求職者対比表(参考)



	平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
年間工事高	1,028,710	950,557	936,327	801,513	791,888	737,506	893,531	874,173	0
民間工事	644,148	581,756	445,129	430,704	461,042	462,813	554,882	549,740	0
公共工事	384,562	368,801	491,198	370,809	330,846	274,693	338,649	324,433	0
有効求人数	3,571	2,683	1,566	1,882	2,249	2,606	3,308	3,557	3,854
有効求職者数	1,323	1,613	2,109	1,833	1,424	1,375	1,124	935	886



# 建設業に対する高校生への意識調査

1. あなたが今の学校、学科を選んだのは建設業に興味があるからですか？

設問	回 答	1年生		2年生		3年生		合 計	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	はい	59	74.7%	59	79.7%	107	77.0%	227	77.1%
	いいえ	20	25.3%	15	20.3%	32	23.0%	67	22.9%
	合 計	79	100.0%	74	100.0%	139	100.0%	294	100.0%

2. 建設業には工事を管理する元請会社（大成、清水、鹿島建設など）と専門工事業者（とび・大工・鉄筋・左官など直接施工する会社）がある事を知っていますか？

設問	回 答	1年生		2年生		3年生		合 計	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
2	はい	48	60.8%	53	71.6%	132	95.0%	234	79.7%
	いいえ	31	39.2%	21	28.4%	7	5.0%	60	20.3%
	合 計	79	100.0%	74	100.0%	139	100.0%	294	100.0%

# 建設業に対する高校生への意識調査

## 3. あなたは将来建設業界（監督官庁・発注者（県・市など））に入職したいですか？

設問	回 答	1年生		2年生		3年生		合 計	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
3	はい	36	45.6%	36	48.7%	66	47.5%	139	47.3%
	いいえ	43	54.4%	38	51.4%	73	52.5%	155	52.7%
	合 計	79	100.0%	74	100.0%	139	100.0%	294	100.0%

## 4. あなたが興味を示す仕事はなんですか？

設問	回 答	1年生		2年生		3年生		合 計	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
4	施工管理	5	6.3%	11	14.9%	23	16.6%	39	13.3%
	とび	8	10.1%	8	10.8%	6	4.3%	22	7.6%
	大工	22	27.9%	19	25.7%	17	12.2%	59	19.9%
	鉄筋	6	7.6%	3	4.1%	4	2.9%	13	4.5%
	左官	6	7.6%	3	4.1%	11	7.9%	20	6.8%
	その他	8	10.1%	18	24.3%	37	26.6%	63	21.6%
	官公庁	2	2.5%	0	0.0%	5	3.6%	7	2.4%
	建設業以外	22	27.9%	12	16.2%	36	25.9%	70	24.0%
	合 計	79	100.0%	74	100.0%	139	100.0%	294	100.0%

# 建設業に対する高校生への意識調査

5. あなたが就職を決める時に一番重点を置くものはなんですか？

設問	回 答	1年生		2年生		3年生		合 計	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
5	休日数	11	13.9%	5	6.8%	12	8.6%	28	9.6%
	給与	26	32.9%	26	35.1%	30	21.6%	83	28.1%
	福利厚生	4	5.1%	4	5.4%	12	8.6%	20	6.8%
	知名度	2	2.5%	1	1.4%	13	9.4%	16	5.5%
	雰囲気	26	32.9%	30	40.5%	64	46.0%	121	41.1%
	通勤距離	8	10.1%	4	5.4%	7	5.0%	19	6.5%
	その他	2	2.5%	4	5.4%	1	0.7%	7	2.4%
	合 計	79	100.0%	74	100.0%	139	100.0%	294	100.0%

6. あなたは現在、高校を卒業されたらどのような進路を希望されていますか？

設問	回 答	1年生		2年生		3年生		合 計	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
6	進学	35	44.3%	29	39.2%	63	45.3%	128	43.5%
	就職	41	51.9%	43	58.1%	76	54.7%	161	54.8%
	その他	3	3.8%	2	2.7%	0	0.0%	5	1.7%
	合 計	79	100.0%	74	100.0%	139	100.0%	294	100.0%

# 建設業に対する高校生への意識調査

7. あなたは将来、どのようなところへ就職したいですか？

設問	回 答	1年生		2年生		3年生		合 計	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
7	全国企業	17	21.5%	20	27.0%	36	25.9%	73	25.0%
	地元企業	48	60.8%	46	62.2%	94	67.6%	189	64.4%
	公務員	6	7.6%	3	4.1%	7	5.0%	16	5.5%
	その他	8	10.1%	5	6.8%	2	1.4%	15	5.2%
	合 計	79	100.0%	74	100.0%	139	100.0%	294	100.0%

# 高校生の建設業に対する意識調査への考察

## 1. 建設業への興味の減退

設問1では7割以上が建設業に興味があるから現在の学科を選択し進学していると回答しているにも関わらず建設業に入職したいかという設問3には5割以上が「いいえ」と回答しています。

この結果は中学生までに何らかの理由で建設業に興味を持ったのに、高校生活で建設業について勉強していく内に興味が失ったか、または別の職種に興味を持ったと思われる。

いずれにしても建設業の魅力発信は当然の事として、文部科学省や教育委員会にも参画していただき、若年者の建設業への興味の涵養を図りたいと思います。

## 2. 専門工事業への認知度

広島県の場合、当協会と広島建設アカデミーの共催で高等学校への出張教育事業を行っているせいか学年を追うごとに専門工事業への認知度が高くなっています。

他府県での認知度がどの程度かは不知ではありますが、専門工事業への認知度を高める事業は今後も継続すべきだと考えます。

# 高校生の建設業に対する意識調査への考察

## 3. 技能労働を忌避

設問4の興味を示す仕事への回答に於いて、技能労働系職種への興味を示した割合が1割に満たない場合が多い。

唯一大工が高い比率を出していますが、これは調査対象高等学校の中に建築大工の技能資格取得を推奨している学校があるためだと推察され、残念ながら将来不足が予測される型枠大工ではないと思われます。工業高校の建築科の生徒でさえ技能労働を忌避しているとなれば、今後どのように若年技能労働者を確保していけるのか、非常に大きな問題であると考えます。

## 4. 若年者の気風、気質

設問5の就職選択ポイントの1位は給与や休日ではなく職場の雰囲気（41%）と過半数に迫っています。

これは私見も入りますが最近子供たちは争いを好まず、和気藹々とした職場を求めていることの表れではないでしょうか。

危険を伴う作業所ではともすれば語気を荒げる事もあるかと思いますが、作業所や職場の雰囲気を見直すことが必要かもしれません。

# 高校生の建設業に対する意識調査への考察

## 5. 進学志向・地元志向の増大

設問6に於いて工業高校の生徒の進学志向は5割に迫る勢いです。

また就職先の地元志向は65%弱と全国的な企業の倍以上です。

今後は工業高校生を新卒で採用するばかりではなく、専門学校、短大、大学も技能労働者として入職してもらえる方法を模索し、地元で技能労働者を育成できる体制を早急に整えていかなくてはならないことを痛感させられました。